

ドイツワインケナーエキスパート 職務経歴書 (サンプル)

XXXX年X月X日

〇〇 〇〇 (氏名)

■職務要約

主にワインのイベントやキャンペーンを行っています。中でもドイツワインには思い入れがあり年に2回、新作の届く春と秋にはテイスティングの商談会を企画運営。販売において造り手の思いを消費者へ伝えるだけでなく、ドイツワインのプチセミナーを行い、その特徴と楽しみ方も提案。自ら知識を深めるべくソムリエエクセレンス受験に向け勉強も行っております。

■活かせる経験・知識・技術

【得意分野】

- ・ラインガウの醸造所に勤務したこともあり醸造、栽培の話ができます
- ・土壌と産地の特性を説明できます
- ・多くのテイスティング経験があるためコメントをわかりやすく伝える事が出来ます

【資格】

- ・JSA ソムリエ
- ・WSET LEVEL 3
- ・調理師

■職務経歴詳細

2012年1月～ 〇〇〇〇株式会社 **部****チーム

期間	業務内容
2016年4月～ 2014年12月	日本産ワインの拡充 営業課長に就任 [担当業務] 予算管理、レストランへのコンサルタント、企画書作成、プレゼンテーション、コンセプトメイク [ポイント] ・ WSET LEVEL 3 合格 ・ カリフォルニアワインバイザグラスキャンペーン開催 ・ フランス、イタリアワイン産地研修旅行

2002年4月～2011年12月 △△△株式会社 ****グループ

期間	業務内容
2010年4月～ 2007年5月	百貨店ワインコーナーで販売 飲料営業販売 [担当業務]ホテル・レストランへのセールス、共同企画書作成、プロモーションの開催、社内ワイン教育担当 [ポイント] ・JSA ワインアドバイザー（現：ソムリエ）合格 ・イタリア、スペインワイン産地研修旅行 ・月2回社内ワイン勉強会を開催 ・ドイツラインガウ〇〇〇〇にて3ヶ月間研修

■自己PR

日々、ドイツのワインサイトにて最新情報を収集。常にアップデートを心掛けています。また、クラシックなスタイルのドイツワインの説明にも力を注ぎ、その背景にあるストーリーも合わせて伝えています。今後も、1人でも多くのドイツワインファンが出来るよう公私ともに積極的に普及・販売活動をすすめていきます。また、ドイツ語の勉強にも取り組んでいて、将来的にはドイツから直接輸入できるような道筋をつくるのが目標です。

以上